年 組 名前:

子供13億人 ネット環境なし

世界3分の2 格差深刻

크

自宅にネット環境のない 学齢期(3~17歳)の子供の割合 一西部・中部アフリカ 95% 東部・南部アフリカ 88 南アジア 88 中東・北アフリカ 75 ラテンアメリカ・カリブ海諸国 49 東欧・中央アジア 42 青による 67

統環境の有無は国の所得水準 一密接に関わっており、高所 国では学齢期の子供の約9 報告書によると、ネット接 低

ると懸念を表明。 が世界から孤立してしまう」 ている。ユニセフのフォア で、 続環境がない。 の約9割が自宅にネット 育環境の格差が広がること につながると警鐘を鳴らし 報告書は、ユニセフが国連 経済格差のさらなる拡大

新型コロナウイルス

感染拡 所得国では接続できる子供の 地域別では、 学齢期の子供

ており、デジタルディバイド(情報格差)の解消が急務

割合は5%未満に落ち込ん アフリカや南アジアが特に深 サハラ以南の

(2020年12月2日付 山梨日日新聞24面)

問1

インターネットの接続環境が、自宅にない子供の割合が特に高い 2 つの地域はどこですか。

専門機関の国際電気通信連合

(ITU) と共同で公表。

界の85以上の国・地域のデー

Γ Γ \mathbf{I} 1

問2

ネット接続環境の整備が重要性を増している理由は何ですか。

問3

デジタルディバイド(情報格差)が広がることによって、どんなことが懸念されるか、記事から抜き 書きしてください。

> 教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します Copyright © 2020 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.